

令和6年度文化庁合同特別展示

発掘された 日本列島 2024



2024



- ◆画文帯環状乳神獣鏡(県指定有形文化財「半円方格帯神獣鏡」/千葉県・台古墳群)
- ◆ベルギー産軟質磁器皿、人形猫(埼玉県・栗橋宿関連遺跡群)
- ◆ニンカリ、ヒスイ製玉(北海道・大川遺跡) ◆耳飾り(群馬県・唐堀遺跡)
- ◆アンモナイトの化石(北海道・美々4遺跡) ◆宝相華文軒丸瓦(宮城県・穴田東案跡)

令和6年 6月8日(土) ▶ 7月15日(月祝)

地域展

大多喜 台古墳群の 鏡がうつし出す時代

後援:千葉県教育委員会、公益財団法人千葉県教育振興財団

開館時間 9:00~16:30(最終入館16:00)
 休館日 月曜日(7月15日は開館)
 入場料 一般600円(480円)
 高・大生300円(240円)

※()内は団体料金(20名以上)
 ※中学生以下・65歳以上・障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者1名は無料
 ※6/15(県民の日)はどなたでも無料でご覧いただけます。



千葉県立中央博物館

NATURAL HISTORY MUSEUM AND INSTITUTE, CHIBA

〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町955-2
TEL:043-265-3111 FAX:043-266-2481

<https://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/> [公式X]@chiba_chuohaku



中央博物館
ウェブサイト

主催:文化庁、千葉県立中央博物館、千葉日报社、全国新聞社事業協議会
 協力:全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会、全国埋蔵文化財法人連絡協議会、
 共同通信社、公益財団法人元興寺文化財研究所
 後援:全国史跡整備市町村協議会、全国文化的景観地区連絡協議会

令和6年度文化庁合同特別展示

発掘された 日本列島 2024

文化庁が主催し全国の博物館をめぐる名物企画、通称「列島展」が16年ぶりに千葉県立中央博物館にやってきます！近年の発掘で注目を集めた遺跡や、調査研究の積み重ねによって明らかになった、地域の個性豊かな歴史を物語る資料など、全国各地の貴重な出土品を千葉県でご覧いただけます。

また、あわせて開催する千葉県のオリジナルコーナー、地域展「大多喜 台古墳群の鏡がうつし出す時代」では、中央博物館に新たにご寄贈いただいた、大多喜町台古墳群出土の鏡（県指定有形文化財「半円方格帯神獣鏡」）を初公開。県内各地の貴重な出土品とあわせて展示し、この鏡の歴史的な重要性について紹介します。

<イベント> 会場はすべて千葉県立中央博物館

講演会「関東考古学フェア遺跡発表会」

6月22日(土) 10:00~16:00 **無料**

※要事前申込、申込先は千葉県教育振興財団(043-424-4850)

講演会「大多喜 台古墳群鏡が語る歴史」

同型鏡と5・6世紀の東アジア

辻田 淳一郎 先生 九州大学大学院人文科学研究院 教授

房総の古墳時代と台古墳群

山田 俊輔 先生 千葉大学大学院人文科学研究院 教授

7月6日(土) 13:00~16:00 **無料**

※要事前申込、オンライン配信あり

講座「せっけんで古墳時代の鏡をつくろう」

※要事前申込 100円(材料費)

6月29日(土)、
7月13日(土)
10:30~12:00、
14:00~15:30



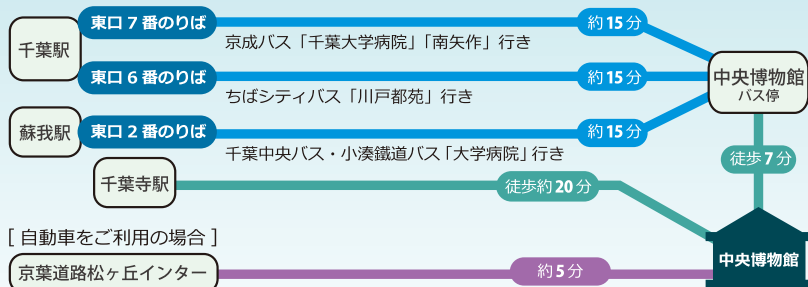
ミュージアムトーク ※入場料が必要

6月8日(土)、6月16日(日)、6月23日(日)、
6月30日(日)、7月7日(日)、7月14日(日)
11:00~11:30、14:30~15:00



- ◆鶏形埴輪(群馬県・赤堀茶臼山古墳)
- ◆小型鬼瓦(奈良県・菅原遺跡)
- ◆土偶(北海道・美々4遺跡)
- ◆馬具(千葉県・横山1号墳
中央博物館限定展示)
- ◆銅鏡(千葉県・牛久石奈坂1号墳
中央博物館限定展示)

<交通案内>



[自動車をご利用の場合]

京葉道路松ヶ丘インター

- JR千葉駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車+徒歩約7分
- JR蘇我駅東口から、バス約15分「中央博物館」下車+徒歩約7分
- 京成千葉寺駅から、徒歩約20分
- 自動車の方は「青葉の森公園北口駐車場」(有料)をご利用ください



交通案内

